

カルイ

新型樹木粉碎機好調

補助金で新規需要上向く

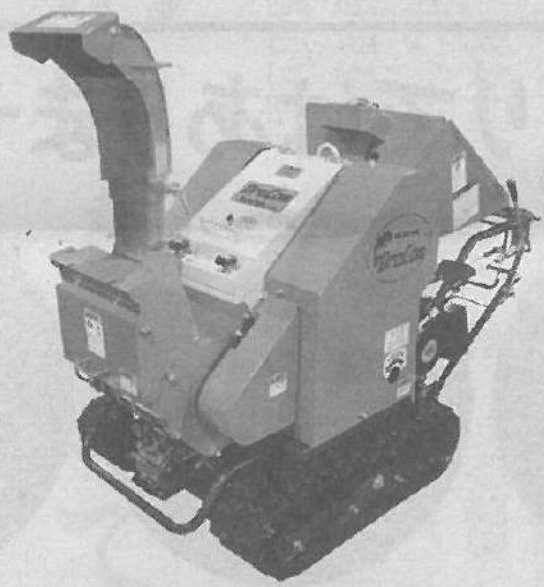
カルイ㈱高橋和成社「きる」などユーザーからは、農機メーカーおよび長、山形市鑄物町46-1 高い評価を獲得している。農協等を通じて新たな産Ⅱの樹木粉碎機は、「小 産地などでリピーターに 地や果樹農家からの注文型なのに下処理がいろいろ 産地などでリピーターに が急増し、需要が大きく太い枝も粉碎できる」木 よる更新需要はあったが 上向いた。ただでなく竹も細かくで 今回の経営継続補助金で

チップパーナイフ式のK

DC-1302B、同一り自動コントロールする1302(ブロー無)は、ので、無理のない作業が細かいチップを排出し、行える。

平刃物は両面使用可能。また、オート・クイックまた、両面とも研磨してク・リバーは、負荷の再利用できる。着脱簡単 かかる作業時、送りローなスライド式スクリーン ラーを一時的に逆転させを採用。チップ粒度の変ることにより粉碎物と刃更や清掃等のメンテナンス 先を切り離し、高速回転スガ容易に行える。オブ 復帰を早め作業効率を向シヨンの品の細目スクリー 上させる機能がある。ブンは竹パウダー作りに最 ロアダクトは両機種に標適のアイテムとなる。 準装備されている。

フリースイングハンマ 同社営業部では「これ1式のKSC-1302 まででない確かな需要がB、同一1302(ブロー 感じられた。コロナ禍のア無)は、チップは粗目 もと、今後もWebミーでも異物に強い特殊鋼を ティングのZoom実演使用。摩耗が少なく、更 展示会などを実施しながら両面使用できる。ローら、商品の特性認知訴求ター負荷を瞬時に読み取を図っていく」という。



DraCom「KDC-1302B」



ChipStar「KSC-1302B」